チョウジギク（キク 科）　　**兵庫県：Cランク**

Arnica mallatopus (Franch. et Savat.) Makino　　**環境省：－**

種の概要

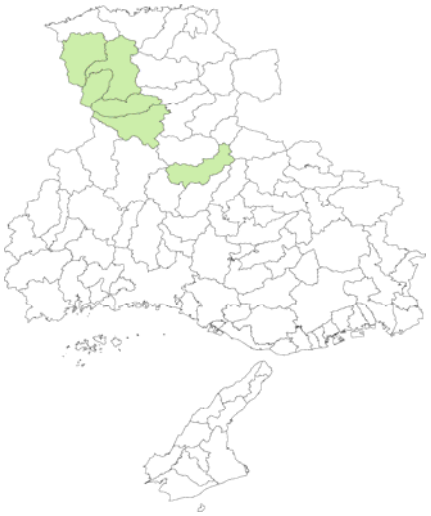
深山の多湿の斜面にはえる多年草。地下茎ははう。茎は高さ20-85cm、上部はちぢれ毛が多い。葉は対生し、やや厚く、長楕円状披針形、長さ7-12.5cm、基部は無柄で、短く鞘状になり、縁は微凸細鋸歯がある。花は8-10月。頭花は6-9個、茎頂に散房状につき、柄は長くて密に白毛があり、横向きに咲く。総苞は筒状で長さ9-11mmになり、小苞はない。小花は13-31個あり、すべて筒状の両性花で花冠は黄色、長さ6.5-7.5mm。

国内分布

本州、四国

県内分布

温泉町、村岡町、美方町、関宮町、大屋町、生野町



選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
		○		○		○

特記事項

氷ノ山では多くの生育地が確認された。2009年版でＢランクからＣランクに変更。

保護上の留意点

生育地の保全